

付録A 仕 様

2.5型ディスクモデル

製品名称			Express5800/R120b-2					
製品型名			N8100-1644	N8100-1645	N8100-1646	N8100-1647	N8100-1648	N8100-1649
CPU	搭載 CPU		インテル® Xeon® プロセッサ E5506	インテル® Xeon® プロセッサ E5620	インテル® Xeon® プロセッサ E5640	インテル® Xeon® プロセッサ L5640	インテル® Xeon® プロセッサ X5670	インテル® Xeon® プロセッサ X5680
	動作周波数		2.13GHz	2.40GHz	2.66GHz	2.26GHz	2.93GHz	3.33GHz
	標準搭載数 / 最大搭載数		1 / 2					
	三次キャッシュ		4MB	12MB				
	コア数(C)/スレッド数(T) (1CPU)		2C / 2T	4C / 8T	6C / 12T			
チップセット			インテル® 5520 チップセット					
メモリ	搭載容量 標準 / 最大		標準搭載なし / Registered DIMM : 192GB (12x 16GB) * 1					
	搭載メモリ		DDR3L-1333 Registered DIMM (1/2/4/8GB)、DDR3L-1066 Registered DIMM (16GB)					
	最大動作周波数		800MHz	1066MHz			1333MHz	
	誤り検出・訂正		ECC, x4 / メモリロックステップモード (x8) SDDC					
	オンラインスペアメモリ		—	対応				
	メモリミラーリング / メモリ RAID * 2		対応					
補助記憶装置	ドライブベイ	内蔵標準	—					
		内蔵最大* 3	HDD: SATA 12TB (12x1TB), SAS 10.8TB (12x 900GB), SSD: SATA 1.2TB (12x 100GB)(オプションベイ追加時)					
		ホットスワップ	対応					
	インタフェース規格と RAID 構成		SATA 3Gb/s : RAID 0 / 1 / 5 / 6 / 10 / 50 (オプション) SAS 6Gb/s : RAID 0 / 1 / 5 / 6 / 10 / 50 (オプション)					
	光ディスクドライブ		内蔵 / 外付ドライブ接続 (オプション) * 4,5					
	FDD		外付ドライブ接続 (オプション) * 5					
	デバイスベイ		1x 3.5 型テープデバイスベイ					
拡張スロット	対応スロット		1x PCI EXPRESS 2.0 (x8 レーン, x16 ソケット) (フルハイト、312mm サイズ), 1x PCI EXPRESS 2.0 (x8 レーン, x8 ソケット) (フルハイト、312mm サイズ) 1x PCI EXPRESS 2.0 (x8 レーン, x8 ソケット) (ロープロファイル、167.6mm サイズ), 1x PCI EXPRESS 2.0 (x4 レーン, x8 ソケット) (ロープロファイル、167.6mm サイズ), 1x PCI EXPRESS (x4 レーン, x8 ソケット) (ロープロファイル、167.6mm サイズ), 1x PCI EXPRESS 2.0 (x4 レーン, x8 ソケット) (RAID コントローラ専用) (オプションのライザカード手配で、PCI-x スロット、PCI EXPRESS 2.0 (x16 レーン, x16 ソケット、フルハイト)に変更が可能)					
グラフィックス	搭載チップ / ビデオ RAM		マネージメントコントローラチップ内蔵 / 32MB					
	グラフィック表示と解像度		1677 万色 : 640x480, 800x600, 1,024x768, 1,280x1,024					
標準インタフェース			1x キーボード (PS/2, 1x 背面), 1x マウス (PS/2, 1x 背面), 2x アナログ RGB (ミニ D-Sub15 ピン, 1x 前面, 1x 背面), 1x シリアルポート (RS-232C 規格準拠 /D-Sub9 ピン, シリアルポート B, 1x 背面, オプションで計 2 ポートに増設可),8x USB2.0 (2x 前面、2x 背面、4x 内部) 2x 1000BASE-T LAN コネクタ (100BASE-TX / 10BASE-T 対応, RJ-45, 2x 背面) 1x マネージメント用 LAN コネクタ (100BASE-TX / 10BASE-T 対応, RJ-45, 1x 背面)					
冗長電源			対応 (オプション, ホットプラグ可)					
冗長ファン			対応 (オプション, ホットプラグ可)					

製品名称		Express5800/R120b-2					
製品型名		N8100-1644	N8100-1645	N8100-1646	N8100-1647	N8100-1648	N8100-1649
外形寸法 (幅 × 奥行き × 高さ)		445.2mm × 721.2mm × 86.7mm (フロントベゼル / インナーレール / 突起物含まず), 486.5mm × 821.9mm × 88.6mm (フロントベゼル / インナーレール / 突起物含む)					
質量 (標準 / 最大)		21kg / 31kg (レール含む)					
電源		1x 750W 80 PLUS® Gold 取得電源 (二極並行アース付きコンセント)(ホットプラグ可) (標準: 1、最大: 2) AC100V / 200V ± 10%, 50 / 60Hz ± 3Hz (AC100V用電源ケーブルを 1 本添付)					
消費電力 (100V 最大構成時, 待機時)		270VA / 268W	276VA / 274W	296VA / 294W	283VA / 281W	286VA / 284W	297VA / 295W
消費電力 (100V 最大構成時, 高負荷時)		580VA / 570W	600VA / 590W	620VA / 610W	580VA / 570W	670VA / 660W	790VA / 780W
省エネ法に基づくエネルギー消費効率		— * 6					
温度 / 湿度条件		動作時: 10 ~ 35℃ / 20 ~ 80%, 保管時: -10 ~ 55℃ / 20 ~ 80% (動作時 / 保管時ともに結露しないこと) * 7					
主な添付品		EXPRESSBUILDER (ESMPRO / ServerManager (Windows 版), ESMPRO / ServerAgent, ユーザーズガイド (電子マニュアル * 8) 含む), スタートアップガイド, 保証書, AC100V用電源ケーブル (ケーブル長 :3.0m), ワンタッチラックレール (本体に標準取付済)					
無償保証内容		1 年オンサイト保守サービス (月～金, 9:00 ~ 17:00, 翌営業日対応, 国民の祝日および年末年始等の NEC 指定日を除く)					
インストール OS		—					
サポート OS	NEC サポート	Microsoft Windows Server 2003, Standard Edition(SP1以降), Microsoft Windows Server 2003, Enterprise Edition(SP1以降), Microsoft Windows Server 2003 R2, Standard Edition, Microsoft Windows Server 2003 R2, Enterprise Edition, Microsoft Windows Server 2003 R2, Standard x64 Edition, Microsoft Windows Server 2003 R2, Enterprise x64 Edition, Microsoft Windows Server 2008 Standard, Microsoft Windows Server 2008 Enterprise, Microsoft Windows Server 2008 Standard(x64), Microsoft Windows Server 2008 Enterprise(x64), Microsoft Windows Server 2008 R2 Standard, Microsoft Windows Server 2008 R2 Enterprise, Red Hat Enterprise Linux ES4.8 以降 (x86), Red Hat Enterprise Linux ES4.8 以降 (EM64T), Red Hat Enterprise Linux AS4.8 以降 (x86), Red Hat Enterprise Linux AS4.8 以降 (EM64T), Red Hat Enterprise Linux 5.4 以降 (x86), Red Hat Enterprise Linux 5.4 以降 (EM64T), Red Hat Enterprise Linux Advanced Platform5.4 以降 (x86), Red Hat Enterprise Linux Advanced Platform5.4 以降 (EM64T), Red Hat Enterprise Linux 6.0 以降 (x86), Red Hat Enterprise Linux 6.0 以降 (x86_64), SUSE Linux Enterprise Server 10, SUSE Linux Enterprise Server 10(EM64T), SUSE Linux Enterprise Server 11 SP1 以降 (EM64T), VMware ESX(TM)i 4.1					
動作確認 OS		最新の動作確認情報は、情報発信サイト「Linux on Express5800」を参照願います					

- * 1 2CPU 構成時の最大搭載容量。 1CPU 構成時は96GB (6x 16GB)。
- * 2 メモリミラーリング / メモリ RAID 利用時には専用メモリ (N8102-387/388/389/390/391) を手配してください。
- * 3 ハードディスクドライブの容量表記は 1GB=10003B 換算値です。1GB=10243B 換算のものとは表記上同容量でも、実容量は少なくなります。
- * 4 ライティングソフトウェアは添付されておりません。
- * 5 保守時およびOS 再インストール時に備えて、外付け DVD-ROM ならびに外付け FDD もしくは Flash FDD をシステムで最低 1 式は必ず手配してください。
- * 6 省エネ法 (2007 年度基準) の規制対象外です。
- * 7 低温または高温で保管した場合、システム時計の時刻が現在時刻から大きくずれる場合があります。なおシステム時計に高い精度が求められる場合には、タイムサーバ (NTP サーバ) の運用を推奨します。
- * 8 ユーザーズガイド (ペーパーマニュアル) は別売。

項 目			Express5800/R120b-2						
			ディスクレスモデル						
			N8100-1706	N8100-1707	N8100-1708	N8100-1759	N8100-1709	N8100-1711	N8100-1712
CPU	搭載 CPU	インテル® Xeon® プロセッサ E5603	インテル® Xeon® プロセッサ E5606	インテル® Xeon® プロセッサ E5620	インテル® Xeon® プロセッサ X5687	インテル® Xeon® プロセッサ E5645	インテル® Xeon® プロセッサ X5650	インテル® Xeon® プロセッサ X5675	インテル® Xeon® プロセッサ X5690
	動作周波数	2GHz	2.13GHz	2.40GHz	3.60GHz	2.40GHz	2.66GHz	3.06GHz	3.46GHz
	標準搭載数 / 最大搭載数	1/2							
	三次キャッシュ	4MB	8MB	12MB					
	コア数 (C)/ スレッド数 (T)	2C/2T	4C/4T	4C/8T		6C/12T			
チップセット		インテル®5520 チップセット							
メモリ	搭載容量 標準 / 最大	標準搭載なし /Registered DIMM : 192GB(12x 16GB)* 1							
	搭載メモリ	DDR3L-1333 Registered DIMM(1/2/4/8GB), DDR3L-1066 Registered DIMM(16GB)							
	最大周波数	800MHz	1066MHz		1333MHz				
	誤り検出・訂正	ECC, x4 SDDC, メモリロックステップ (x8 SDDC)							
	オンラインスベアメモリ	—	対応						
	メモリミラーリング / メモリ RAID* 2	対応							
	補助記憶装置	ドライブ ベイ	内蔵標準	—					
		内蔵最大 * 3	HDD : SATA 12TB(12x 1TB), SAS 10.8TB(12x 900GB, SSD : SATA 1.2TB(12x 100GB)(オプションベイ追加時)						
		ホット スワップ	対応						
	インターフェース規格と RAID 構成		SATA 3Gb/s : RAID 0/1/5/6/10/50(オプション) SAS 6Gb/s : RAID 0/1/5/6/10/50(オプション)						
	光ディスクドライブ		内蔵/ 外付ドライブ接続 (オプション) * 4,5						
	FDD		内蔵FDD, Flash FDD(1.44MB)(オプション) * 5						
	デバイスベイ		1x 3.5 型デバイスベイ						
拡張 スロット	対応スロット	1x PCI EXPRESS 2.0(x8 レーン , x16 ソケット)(フルレンジス、312mm サイズ) 1x PCI EXPRESS 2.0(x8 レーン , x8 ソケット)(フルレンジス、312mm サイズ) 1x PCI EXPRESS 2.0(x8 レーン , x8 ソケット)(ロープロファイル、167.6mm サイズ) 1x PCI EXPRESS 2.0(x4 レーン , x8 ソケット)(ロープロファイル、167.6mm サイズ) 1x PCI EXPRESS(x4 レーン , x8 ソケット)(ロープロファイル、167.6mm サイズ) 1x PCI EXPRESS 2.0(x4 レーン , x8 ソケット)(RAID コントローラ専用) オプションのライザカード手配で、PCI-x スロット、PCI EXPRESS 2.0 (x16 レーン , x16 ソケット、フルハイト) に変更が可能							
グラフィッ クス	搭載チップ / ビデオ RAM	マネージメントコントローラチップ内蔵 /32MB							
	グラフィック表示と 解像度	1677 万色 : 640x480, 800x600, 1,024x768, 1,280x1,024							
標準インターフェース		1x キーボード (PS/2, 1x 背面), 1x マウス (PS/2, 1x 背面), 2x アナログ RGB(ミニ D-Sub 15 ピン, 1x 前面, 1x 背面), 1x シリアルポート (RS-232C 規格準拠 /D-Sub 9 ピン, シリアルポート B, 1x 背面, オ プションで計 2 ポートに増設可), 8x USB 2.0(2x 前面, 2x 背面, 4x 内部), 2x 1000BASE-T LAN コネクタ (100BASE- TX/10BASE-T 対応, RJ-45, 2x 背面), 1x マネージメント用 LAN コネクタ (100BASE-TX/10BASE-T 対応, RJ-45, 1x 背面)							
冗長電源		対応(オプション, ホットプラグ可)							
冗長ファン		対応(オプション, ホットプラグ可)							
外形寸法 (幅 x 奥行き x 高さ)		445.2mm x 721.2mm x 86.7mm(フロントベゼル / インナーレール / 突起物含まず) 486.5mm x 821.9mm x 88.6mm(フロントベゼル / インナーレール / 突起物含む)							
質量 (標準 / 最大)		21kg / 31Kg(レール含む)							

項 目	Express5800/R120b-2							
	ディスクレスモデル							
	N8100-1706	N8100-1707	N8100-1708	N8100-1759	N8100-1709	N8100-1711	N8100-1712	N8100-1713
電源	1x 750W 80 PLUS Gold? 対応電源 (二極並行アース付コンセント) (ホットプラグ可) (標準: 1, 最大: 2) AC 100V / 200V ± 10%, 50/60Hz(AC100V 用電源ケーブルを 1 本添付)							
消費電力 (100V 最大構成時 / 待機時)	253VA / 251W	270VA / 268W	276VA / 274W	297VA / 295W	276VA / 274W	286VA / 284W	286VA / 284W	297VA / 295W
消費電力 (100V 最大構成時 / 高負荷時)	550VA / 540W	580VA / 570W	600VA / 590W	750VA / 740W	610VA / 600W	670VA / 660W	670VA / 660W	810VA / 800W
省エネ法 (2011 年度基準) に基づくエネルギー消費効率	2.88 (J 区分) *6	1.50 (J 区分)	1.29 (J 区分)	0.898 (J 区分)	0.869 (J 区分)	0.822 (J 区分)	0.713 (J 区分)	0.635 (J 区分)
温度 / 湿度条件	動作時: 10 ~ 35℃ / 20 ~ 80%, 保管時: -10 ~ 55℃ / 20 ~ 80% (動作時 / 保管時ともに結露しないこと) *7							
主な添付品	EXPRESSBUILDER(ESMPRO / ServerManager(Windows 版) , ESMPRO/ServerAgent, ユーザーズガイド (電子マニュアル*8) 含む), スタートアップガイド, 保証書, AC100V 用電源ケーブル (ケーブル長: 3.0m), ワンタッチスライドレール (本体に標準取付済み)							
無償保証内容	1 年オンサイト保守サービス (月~金, 9:00 ~ 17:00, 翌営業日対応, 国民の祝日および年末年始等の NEC 指定日を除く)							
インストール OS	—							
サポート OS	Microsoft Windows Server 2003, Standard Edition(SP1 以降), Microsoft Windows Server 2003, Enterprise Edition(SP1 以降), Microsoft Windows Server 2003 R2, Standard Edition, Microsoft Windows Server 2003 R2, Enterprise Edition, Microsoft Windows Server 2003 R2, Standard x64 Edition, Microsoft Windows Server 2003 R2, Enterprise x64 Edition, Microsoft Windows Server 2008 Standard, Microsoft Windows Server 2008 Enterprise, Microsoft Windows Server 2008 Standard(x64), Microsoft Windows Server 2008 Enterprise(x64), Microsoft Windows Server 2008 R2 Standard, Microsoft Windows Server 2008 R2 Enterprise, Red Hat Enterprise Linux ES4.8 以降 (x86), Red Hat Enterprise Linux ES4.8 以降 (EM64T), Red Hat Enterprise Linux AS4.8 以降 (x86), Red Hat Enterprise Linux AS4.8 以降 (EM64T), Red Hat Enterprise Linux 5.4 以降 (x86), Red Hat Enterprise Linux 5.4 以降 (EM64T), Red Hat Enterprise Linux Advanced Platform5.4 以降 (x86), Red Hat Enterprise Linux Advanced Platform5.4 以降 (EM64T), Red Hat Enterprise Linux 6.0 以降 (x86), Red Hat Enterprise Linux 6.0 以降 (x86_64), SUSE Linux Enterprise Server 10, SUSE Linux Enterprise Server 10(EM64T), SUSE Linux Enterprise Server 11 SP1 以降 (EM64T), VMware ESX(TM) 4.1							
動作確認 OS	最新の動作確認情報は、情報発信サイト「Linux on Express5800」を参照願います。							

*1 2CPU 構成時の最大搭載容量。 1CPU 構成時は 96GB(6x 16GB)

*2 メモリミラーリング / メモリ RAID 利用時には専用メモリ (N8102-387/388/389/390/391) を手配してください。

*3 ハードディスクドライブの容量表記は 1GB=10003B 換算値です。1GB=10243B 換算のものとは表記上同様量でも、実用量は少なくなります。

*4 ライティングソフトウェアは添付されておりません。

*5 保守時および OS 再インストール時に備えて、外付け DVD-ROM ならびに外付け FDD もしくは Flash FDD をシステムで最低 1 台は必ず手配してください。

*6 省エネ法 (2011 年度基準) を未達成 (100% 未満) となります。

*7 低温または高温で保管した場合、システム時計の時刻が現在時刻から大きくずれる場合があります。なおシステム時計に高い精度が求められる場合には、タイムサーバ (NTP サーバ) の運用を推奨します。

*8 ユーザーズガイド (ペーパーマニュアル) は別売り。

3.5型ディスクモデル

製品名称			Express5800/R120b-2					
製品型名			N8100-1650		N8100-1651	N8100-1652	N8100-1653	
CPU	搭載 CPU		インテル® Xeon® プロセッサ E5503		インテル® Xeon® プロセッサ E5506	インテル® Xeon® プロセッサ E5620	インテル® Xeon® プロセッサ E5640	
	動作周波数		2GHz		2.13GHz	2.40GHz	2.66GHz	
	標準搭載数 / 最大搭載数		1 / 2					
	三次キャッシュ		4MB				12MB	
	コア数 (C) / スレッド数 (T) (1CPU)		2C / 2T		4C / 4T	4C / 8T		
チップセット			インテル® 5520 チップセット					
メモリ	搭載容量 標準 / 最大		標準搭載なし / Registered DIMM: 192GB (12x 16GB) *1					
	搭載メモリ		DDR3L-1333 Registered DIMM (1/2/4/8GB) DDR3L-1066 Registered DIMM (16GB)					
	最大動作周波数		800MHz			1066MHz		
	誤り検出・訂正		ECC, x4 / メモリロックステップモード (x8) SDDC					
	オンラインスベアメモリ		－			対応		
	メモリミラーリング / メモリ RAID *2		対応					
補助記憶装置	ドライブベイ	内蔵標準	－					
		内蔵最大 *3	HDD: SATA 12TB (6x 2TB)					
		ホットスワップ	対応					
	インタフェース規格と RAID 構成		SATA 3Gb/s: RAID 0 / 1 / 5 / 6 / 10 / 50 (オプション)					
	光ディスクドライブ		内蔵 / 外付ドライブ接続 (オプション) *4,5					
	FDD		外付ドライブ接続 (オプション) *5					
	デバイスベイ		1x 3.5 型テープデバイスベイ					
	拡張スロット	対応スロット		1x PCI EXPRESS 2.0 (x8 レーン, x16 ソケット) (フルハイト, 312mm サイズ), 1x PCI EXPRESS 2.0 (x8 レーン, x8 ソケット) (フルハイト, 312mm サイズ) 1x PCI EXPRESS 2.0 (x8 レーン, x8 ソケット) (ロープロファイル, 167.6mm サイズ), 1x PCI EXPRESS 2.0 (x4 レーン, x8 ソケット) (ロープロファイル, 167.6mm サイズ), 1x PCI EXPRESS (x4 レーン, x8 ソケット) (ロープロファイル, 167.6mm サイズ), 1x PCI EXPRESS 2.0 (x4 レーン, x8 ソケット) (RAID コントローラ専用) (オプションのライザカード手配で、PCI-x スロット、PCI EXPRESS 2.0 (x16 レーン, x16 ソケット、フルハイト) に変更が可能)				
グラフィックス		搭載チップ / ビデオ RAM	マネージメントコントローラチップ内蔵 / 32MB					
	グラフィック表示 と 解像度	1677 万色: 640x480, 800x600, 1,024x768, 1,280x1,024						
標準インタフェース			1x キーボード (PS/2, 1x 背面), 1x マウス (PS/2, 1x 背面), 2x アナログ RGB (ミニ D-Sub15 ピン, 1x 前面, 1x 背面), 1x シリアルポート (RS-232C 規格準拠 /D-Sub9 ピン, シリアルポート B, 1x 背面, オプションで計 2 ポートに増設可), 8x USB2.0 (2x 前面, 2x 背面, 4x 内部) 2x 1000BASE-T LAN コネクタ (100BASE-TX / 10BASE-T 対応, RJ-45, 2x 背面) 1x マネージメント用 LAN コネクタ (100BASE-TX / 10BASE-T 対応, RJ-45, 1x 背面)					
冗長電源			対応 (オプション, ホットプラグ可)					
冗長ファン			対応 (オプション, ホットプラグ可)					
外形寸法 (幅 x 奥行き x 高さ)			445.2mm × 721.2mm × 86.7mm (フロントベゼル / インナーレール / 突起物含まず), 486.5mm × 821.9mm × 88.6mm (フロントベゼル / インナーレール / 突起物含む)					
質量 (標準 / 最大)			21kg / 31kg (レール含む)					
電源			1x 750W 80 PLUS® Gold 取得電源 (二極並行アース付きコンセント) (ホットプラグ可) (標準: 1、最大: 2) AC100V / 200V ± 10%, 50 / 60Hz ± 3Hz (AC100V 用電源ケーブルを 1 本添付)					
消費電力 (100V 最大構成時, 待機時)			265VA / 263W	277VA / 275W	264VA / 262W	279VA / 277W		
消費電力 (100V 最大構成時, 高負荷時)			510VA / 500W	550VA / 540W	580VA / 570W	590VA / 580W		

製品名称		Express5800/R120b-2			
製品型名		N8100-1650	N8100-1651	N8100-1652	N8100-1653
省エネ法に基づくエネルギー消費効率		0.0032 (c 区分) — * ⁶			
温度 / 湿度条件		動作時：10 ～ 35℃ / 20 ～ 80%, 保管時：-10 ～ 55℃ / 20 ～ 80% (動作時 / 保管時ともに結露しないこと) * ⁷			
主な添付品		EXPRESSBUILDER (ESMPRO / ServerManager (Windows 版), ESMPRO / ServerAgent, ユーザーズガイド (電子マニュアル * ⁸) 含む), スタートアップガイド, 保証書, AC100V 用電源ケーブル (ケーブル長 :3.0m), ワンタッチラックレール (本体に標準取付済)			
無償保証内容		1 年オンサイト保守サービス (月～金, 9:00 ～ 17:00, 翌営業日対応, 国民の祝日および年末年始等の NEC 指定日を除く)			
インストール OS		—			
サポート OS	NEC サポート	Microsoft Windows Server 2003, Standard Edition(SP1 以降), Microsoft Windows Server 2003, Enterprise Edition(SP1 以降), Microsoft Windows Server 2003 R2, Standard Edition, Microsoft Windows Server 2003 R2, Enterprise Edition, Microsoft Windows Server 2003 R2, Standard x64 Edition, Microsoft Windows Server 2003 R2, Enterprise x64 Edition, Microsoft Windows Server 2008 Standard, Microsoft Windows Server 2008 Enterprise, Microsoft Windows Server 2008 Standard(x64), Microsoft Windows Server 2008 Enterprise(x64), Microsoft Windows Server 2008 R2 Standard, Microsoft Windows Server 2008 R2 Enterprise, Red Hat Enterprise Linux ES4.8以降 (x86), Red Hat Enterprise Linux ES4.8以降 (EM64T), Red Hat Enterprise Linux AS4.8以降 (x86), Red Hat Enterprise Linux AS4.8以降 (EM64T), Red Hat Enterprise Linux 5.4以降 (x86), Red Hat Enterprise Linux 5.4以降 (EM64T), Red Hat Enterprise Linux Advanced Platform5.4以降 (x86), Red Hat Enterprise Linux Advanced Platform5.4以降 (EM64T), Red Hat Enterprise Linux 6.0以降 (x86), Red Hat Enterprise Linux 6.0以降 (x86_64), SUSE LinuxEnterprise Server 10, SUSE LinuxEnterprise Server 10(EM64T), SUSE LinuxEnterprise Server 11 SP1 以降(EM64T), VMware ESX(TM)i 4.1			
動作確認 OS		最新の動作確認情報は、情報発信サイト「Linux on Express5800」を参照願います			

- *1 2CPU 構成時の最大搭載容量。 1CPU 構成時は 96GB (6x 16GB)。
- *2 メモリミラーリング / メモリ RAID 利用時には専用メモリ (N8102-387/388/389/390/391)を手配してください。
- *3 ハードディスクドライブの容量表記は 1GB=10003B 換算値です。1GB=10243B 換算のものとは表記上同容量でも、実容量は少なくなります。
- *4 ライティングソフトウェアは添付されておりません。
- *5 保守時および OS 再インストール時に備えて、外付け DVD-ROM ならびに外付け FDD もしくは Flash FDD をシステムで最低 1 式は必ず手配してください。
- *6 省エネ法 (2007 年度基準) の規制対象外です。
- *7 低温または高温で保管した場合、システム時計の時刻が現在時刻から大きくずれる場合があります。
- *8 ユーザーズガイド (ペーパーマニュアル) は別売。

項 目			Express5800/R120b-2		
			ディスクレスモデル		
			N8100-1706	N8100-1707	N8100-1708
CPU	搭載CPU		インテル® Xeon® プロセッサ E5606	インテル® Xeon® プロセッサ E5620	インテル® Xeon® プロセッサ X5650
	動作周波数		2.13GHz	2.40GHz	2.66GHz
	標準搭載数 / 最大搭載数		1/2		
	三次キャッシュ		8MB	12MB	
	コア数(C)/ スレッド数(T)		4C/4T	4C/8T	6C/12T
チップセット			インテル® 5520 チップセット		
メモリ	搭載容量 標準 / 最大		標準搭載なし /Registered DIMM : 192GB(12x 16GB)* 1		
	搭載メモリ		DDR3L-1333 Registered DIMM(1/2/4/8GB), DDR3L-1066 Registered DIMM(16GB)		
	最大周波数		1066MHz	1333MHz	
	誤り検出・訂正		ECC, x4 SDDC, メモリロックステップ (x8 SDDC)		
	オンラインスペアメモリ		対応		
	メモリミラーリング/ メモリ RAID *2		対応		
補助記憶装置	ドライブベイ	内蔵標準	—		
		内蔵最大* 3	HDD : SATA 12TB(6x 2TB)		
		ホットスワップ	対応		
	インターフェース規格とRAID 構成		SATA 3Gb/s : RAID 0/1/5/6/10/50(オプション)		
	光ディスクドライブ		内蔵 / 外付ドライブ接続 (オプション) * 4,5		
	FDD		内蔵 FDD, Flash FDD(1.44MB)(オプション) * 5		
	デバイスベイ		1x 3.5 型デバイスベイ		
	拡張スロット	対応スロット	1x PCI EXPRESS 2.0 (x8 レーン, x16 ソケット) (フルハイト、312mm サイズ), 1x PCI EXPRESS 2.0 (x8 レーン, x8 ソケット) (フルハイト、312mm サイズ) 1x PCI EXPRESS 2.0 (x8 レーン, x8 ソケット) (ロープロファイル、167.6mm サイズ), 1x PCI EXPRESS 2.0 (x4 レーン, x8 ソケット) (ロープロファイル、167.6mm サイズ) 1x PCI EXPRESS 2.0 (x4 レーン, x8 ソケット) (RAID コントローラ専用) (オプションのライザカード手配で、PCI-x スロット、PCI EXPRESS 2.0 (x16 レーン, x16 ソケット、フルハイト) に変更が可能)		
グラフィックス		搭載チップ/ ビデオRAM	マネージメントコントローラチップ内蔵 /32MB		
	グラフィック表示と解像度	1677 万色 : 640x480, 800x600, 1,024x768, 1,280x1,024			
標準インタフェース			1x キーボード (PS/2, 1x 背面), 1x マウス (PS/2, 1x 背面), 2x アナログ RGB(ミニ D-Sub 15ピン, 1x 前面, 1x 背面), 1x シリアルポート (RS-232C 規格準拠 /D-Sub 9ピン, シリアルポート B, 1x 背面, オプションで計 2 ポートに増設可), 8x USB 2.0(2x 前面, 2x 背面, 4x 内部), 2x 1000BASE-T LAN コネクタ (100BASE-TX/10BASE-T 対応, RJ-45, 2x 背面), 1x マネージメント用LAN コネクタ (100BASE-TX/10BASE-T 対応, RJ-45, 1x 背面)		
冗長電源			対応 (オプション, ホットプラグ可)		
冗長ファン			対応 (オプション, ホットプラグ可)		
外形寸法(幅 x 奥行き x 高さ)			445.2mm x 721.2mm x 86.7mm (フロントベゼル/ インナーレール/ 突起物含まず) 486.5mm x 821.9mm x 88.6mm (フロントベゼル/ インナーレール/ 突起物含む)		
質量(標準 / 最大)			21kg / 31Kg(レール含む)		
電源			1x 750W 80 PLUS Gold? 対応電源(二極並行アース付コンセント) (ホットプラグ可)(標準 : 1, 最大 : 2) AC 100V / 200V ± 10%, 50/60Hz(AC100V 用電源ケーブルを 1 本添付)		
消費電力(100V 最大構成時 / 待機時)			277VA / 275W	264VA / 262W	272VA / 270W
消費電力(100V 最大構成時 / 高負荷時)			550VA / 540W	580VA / 570W	660VA / 650W

項 目		Express5800/R120b-2		
		ディスクレスモデル		
		N8100-1706	N8100-1707	N8100-1708
省エネ法 (2011 年度基準) に基づくエネルギー消費効率		1.66 (J 区分)	1.41 (J 区分)	0.860 (J 区分)
温度 / 湿度条件		動作時: 10 ~ 35℃ / 20 ~ 80%, 保管時: -10 ~ 55℃ / 20 ~ 80% (動作時 / 保管時ともに結露しないこと)* ⁶		
主な添付品		EXPRESSBUILDER(ESMPRO / ServerManager(Windows 版)), ESMPRO/ServerAgent, ユーザーズガイド (電子マニュアル* ⁷) 含む), スタートアップガイド, 保証書, AC100V 用電源ケーブル (ケーブル 長: 3.0m), ファンタッチスライドレール (本体に標準取付済み)		
無償保証内容		1 年オンサイト保守サービス (月~金, 9:00 ~ 17:00, 翌営業日対応, 国民の祝日および年末年始等の NEC 指定日を除く)		
インストール OS		—		
サポート OS	NEC サポート	Microsoft Windows Server 2003, Standard Edition(SP1 以降), Microsoft Windows Server 2003, Enterprise Edition(SP1 以降), Microsoft Windows Server 2003 R2, Standard Edition, Microsoft Windows Server 2003 R2, Enterprise Edition, Microsoft Windows Server 2003 R2, Standard x64 Edition, Microsoft Windows Server 2003 R2, Enterprise x64 Edition, Microsoft Windows Server 2008 Standard, Microsoft Windows Server 2008 Enterprise, Microsoft Windows Server 2008 Standard(x64), Microsoft Windows Server 2008 Enterprise(x64), Microsoft Windows Server 2008 R2 Standard, Microsoft Windows Server 2008 R2 Enterprise, Red Hat Enterprise Linux ES4.8 以降 (x86), Red Hat Enterprise Linux ES4.8 以降 (EM64T), Red Hat Enterprise Linux AS4.8 以降 (x86), Red Hat Enterprise Linux AS4.8 以降 (EM64T), Red Hat Enterprise Linux 5.4 以降 (x86), Red Hat Enterprise Linux 5.4 以降 (EM64T), Red Hat Enterprise Linux Advanced Platform5.4 以降 (x86), Red Hat Enterprise Linux Advanced Platform5.4 以降 (EM64T), Red Hat Enterprise Linux 6.0 以降 (x86), Red Hat Enterprise Linux 6.0 以降 (x86_64), SUSE Linux Enterprise Server 10, SUSE Linux Enterprise Server 10(EM64T), SUSE Linux Enterprise Server 11 SP1 以降 (EM64T), VMware ESX(TM) 4.1		
動作確認 OS		最新の動作確認情報は、情報発信サイト「Linux on Express5800」を 参照願います。		

* 1 2CPU 構成時の最大搭載容量。 1CPU 構成時は 96GB(6x 16GB)

* 2 メモリミラーリング / メモリ RAID 利用時には専用メモリ (N8102-387/388/389/390/391) を手配してください。

* 3 ハードディスクドライブの容量表記は 1GB=10003B 換算値です。1GB=10243B 換算のものとは表記上同様量でも、実
用量は少なくなります。

* 4 ライティングソフトウェアは添付されておりません。

* 5 保守時および OS 再インストール時に備えて、外付け DVD-ROM ならびに外付け FDD もしくは Flash FDD をシステムで
最低 1 式は必ず手配してください。

* 6 低温または高温で保管した場合、システム時計の時刻が現在時刻から大きくずれる場合があります。
なおシステム時計に高い精度が求められる場合には、タイムサーバ(NTP サーバ)の運用を推奨します。

* 7 ユーザーズガイド (ペーパーマニュアル) は別売り。

付録B 保守サービス会社網一覧

NEC Express5800シリーズ、および関連製品のアフターサービスは、お買い上げのNEC販売店、最寄りのNECまたはNECフィールディング株式会社までお問い合わせください。下記にNECフィールディングのサービス拠点所在地一覧を示します。

(受付時間：月曜日から金曜日 AM9:00～PM6:00 土曜日、日曜日、祝祭日および当社規定の休日を除く)

次のWEBサイトにも最新の情報が記載されています。

<http://www.fielding.co.jp/>

このほか、NEC販売店のサービス網がございます。お買い上げの販売店にお問い合わせください。

トラブルなどについてのお問い合わせは下記までご連絡ください(電話番号のおかけ間違いにご注意ください)。その他のお問い合わせについては、下表を参照してください。

0120-536-111 (フリーダイヤル)

携帯電話からは

0570-064-211 (通話料お客様負担)

2011年9月現在

都道府県名	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
北海道	札幌支店	011-221-3705	060-0042	札幌市中央区大通西4-1 新大通ビル 9F
	東札幌支店	011-833-8640	003-0001	札幌市白石区東札幌 1 条 1-6-33
	釧路営業所	0154-32-7100	085-0016	釧路市錦町 5-3 ミツ輪ビル 2F
	旭川支店	0166-24-2098	070-0033	旭川市三条通 9 丁目左 1 号 明治安田生命旭川ビル 1F
	オホーツク営業所	0157-25-7520	090-0024	北見市北四条東 3-1-1 富士火災北見ビル 3F
	苫小牧営業所	0144-36-3846	053-0027	苫小牧市王子町 3-2-23 朝日生命苫小牧ビル 2F
	室蘭営業所	0143-46-3180	050-0083	室蘭市東町 2-24-4 石井第 5 ビル 3F
	函館支店	0138-54-5642	040-0001	函館市五稜郭町 1-14 五稜郭 114 ビル 3F
	道東支店	0155-25-4892	080-0013	帯広市西三条南 10-32 日本生命帯広駅前ビル 5F
	小樽営業所	0134-24-5685	047-0036	小樽市長橋 3-4-14
青森	青森支店	017-735-8501	030-0802	青森市本町 1-2-20 青森柳町ビル 3F
	八戸営業所	0178-44-4354	031-0081	八戸市柏崎 1-10-2 八戸第一生命ビル 1F
	弘前営業所	0172-34-9083	036-8002	弘前市駅前 2-2-2 弘前第一生命ビル 1F
岩手	盛岡支店	019-635-3011	020-0866	盛岡市本宮 3-13-20
	一関営業所	0191-25-6531	021-0041	一関市赤荻字月町 218-2
宮城	仙台支店	022-292-1900	984-0051	仙台市若林区新寺 1-3-45 AI.Premium 7F
秋田	秋田支店	018-863-7938	010-0951	秋田市山王 1-3-29
山形	山形支店	023-631-3502	990-2445	山形市南栄町 3-6-34
	鶴岡営業所	0235-25-8386	997-0013	鶴岡市道形町 23-31 山庄ビル 1 階
	米沢営業所	0238-24-1418	992-0027	米沢市駅前 3-5-22 かなつビル 1F
福島	郡山支店	024-938-5209	963-8022	郡山市西ノ内 1-22-13
	福島営業所	024-536-3703	960-8074	福島市西中央五丁目 6 番 1 号
	いわき営業所	0246-28-8371	970-8034	いわき市平上荒川字桜町 34-1
	会津若松営業所	0242-28-7624	965-0818	会津若松市東千石 2-1-45
茨城	鹿島営業所	0299-82-4860	314-0014	鹿嶋市光 3 住友金属構内
	茨城支店	029-860-2000	305-0821	つくば市春日 3-22-8
	水戸営業所	029-257-1860	310-0911	水戸市見和 3-575-3

都道府県名	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
栃木	宇都宮支店	028-632-8140	321-0954	宇都宮市元今泉 2-7-6
	小山営業所	0285-21-1495	323-0807	小山市城東 1-14-12 ウエルストン 1 ビル 1F
群馬	群馬支店	027-255-5461	371-0855	前橋市厩屋町 2-4-3 アルファビル 4F
	太田営業所	0276-45-0666	373-0853	太田市浜町 58-24
埼玉	さいたま北支店	048-660-1881	331-0812	さいたま市北区宮原町 2-85-5
	熊谷営業所	048-527-0597	360-0036	熊谷市桜木町 1-1-1 秩父鉄道熊谷ビル 4F
	さいたま南支店	048-859-7360	338-0832	さいたま市桜区西堀 8-21-35 カタヤマビル 3F
	川越営業所	04-2955-7695	350-1331	狭山市新狭山 2-11-10
	越谷営業所	048-978-9500	343-0042	越谷市千間台東 1-7-25 エムケービル 1F
千葉	千葉支店	043-221-7660	260-0843	千葉市中央区末広 1-12-15
	成田営業所	0476-22-5390	286-0033	成田市花崎町 807-1 センチュリー成田ビル
	君津営業所	0439-55-7278	299-1144	君津市東坂田 1-3-2 京葉君津ビル 3F
	船橋営業所	047-434-1615	273-0005	船橋市本町 2-10-14 船橋サウスビル 8F
	柏支店	04-7165-2100	270-1168	我孫子市根戸 1740
	印西営業所	0476-46-4250	270-1352	印西市大塚 1-9 千葉ニュータウンエネルギーセンター 1 階
東京	東京中央支店	03-6436-5155	108-0023	港区芝浦 4-9-25 芝浦スクエアビル 8F
	渋谷支店	03-5458-3341	150-0032	渋谷区鶯谷町 2-3 COMS (コムス) 2F
	新宿支店	03-5155-7810	169-0072	新宿区大久保 1-3-21 新宿 TX ビル 6F
	江東支店	03-3649-3230	135-0016	江東区東陽 2-2-20 住友不動産東陽駅前ビル 1F
	秋葉原支店	03-5821-2474	111-0052	台東区柳橋 2-19-6 柳橋ファーストビル 8F
	神田支店	03-3233-2411	101-0064	千代田区猿樂町 2-7-8 住友水道橋ビル 8F
	流通サービス部	03-5806-3801	110-0014	台東区北上野 2-23-5 住友不動産上野ビル 2 号館 3 階
	立川支店	042-527-2527	190-0022	立川市錦町 2-4-6 住友生命立川ビル 3F
	小金井支店	042-385-7666	184-0013	小金井市前原町 5-9-7
神奈川	神奈川支店	045-314-7625	220-0004	横浜市西区北幸 2-8-4 横浜西口 KN ビル 17F
	横須賀営業所	046-827-3188	238-0004	横須賀市小川町 14-1 ニッセイ横須賀センタービル 1F
	川崎営業所	044-244-1083	210-0011	川崎市川崎区富士見 1-6-3 TOKICO 事務棟ビル 3F
	相模支店	042-746-6111	252-0303	相模原市南区相模大野 7-1-6 相模大野第一生命ビル 4F
	厚木営業所	046-225-0411	243-0018	厚木市中町 4-16-21 プロミティあつぎビル 5 階
	湘南支店	0463-21-4777	254-0035	平塚市宮の前 1-2 あいおいニッセイ同和損保平塚駅前ビル 2F
	藤沢営業所	0466-22-0204	251-0055	藤沢市南藤沢 17-10 コア湘南田村ビル 1F
	玉川支店	044-814-1551	213-0002	川崎市高津区二子 5-1-1 高津パークプラザビル 4F
	小田原営業所	0465-24-7103	250-0011	小田原市栄町一丁目 14-52 MANAX ビル 6 階
山梨	甲府支店	055-226-7564	400-0858	甲府市相生 2-3-16 三井住友海上甲府ビル 3F
	富士吉田営業所	0555-23-9515	403-0007	富士吉田市中曽根 3-2-43 ヤマナシ文具センター 1F
長野	松本営業所	0263-34-3320	390-0815	松本市深志 1-4-25 松本フコク生命駅前ビル 4F
	長野支店	026-224-0050	380-0824	長野市南石堂町 1293 長栄南石堂ビル 5F
	上田営業所	0268-27-6336	386-0032	上田市諏訪形 5-1 豊成ビル 5F
	駒ヶ根営業所	0265-83-1711	399-4117	駒ヶ根市赤穂 1298-2 サンポー本社ビル 2 階
新潟	新潟支店	025-243-2315	950-0986	新潟市中央区神道寺南 2-4-15
	長岡営業所	0258-35-5217	940-0034	長岡市福住 2-3-6 小林石油ビル
富山	富山支店	076-442-2605	930-0004	富山市桜橋通り 1-18 住友生命富山ビル 1F
	黒部営業所	0765-54-0447	938-0031	黒部市三日市宇新光寺 1880-1
	高岡営業所	0766-25-4212	933-0912	高岡市丸の内 1-40 高岡商工ビル 8F
石川	金沢支店	076-223-3188	920-0919	金沢市南町 4-55 住友生命金沢ビル 1F
	小松営業所	0761-24-3782	923-0926	小松市竜助町 36 小松東京海上日動ビルディング 3F
福井	福井支店	0776-54-6637	918-8206	福井市北四ツ居町 518
岐阜	東濃営業所	0572-55-4578	509-5132	土岐市泉町大富 261-8
	岐阜支店	058-275-8801	500-8367	岐阜市宇佐南 3-4-7

都道府県名	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
静岡	静岡支店	054-264-6812	422-8004	静岡市駿河区国吉田2-1-20
	富士営業所	0545-64-6735	416-0944	富士市横割 1-17-24 FC ビル2F
	沼津支店	055-973-6001	411-0906	駿東郡清水町八幡88-1
	浜松支店	053-466-0205	435-0047	浜松市東区原島町111
	掛川営業所	0537-23-2181	436-0222	掛川市下垂木2417 株式会社新開トランスポート システムズ静岡営業所内2階
愛知	名古屋支店	052-264-7581	460-0007	名古屋市中区新栄2-28-22 NEC 名古屋ビル5F
	名古屋南支店	052-694-1031	457-0862	名古屋市長区内田橋 1-8-5 アートライフ・タケセイ 1F
	半田営業所	0569-22-2762	475-0903	半田市出口町 1-130-1 森田ビル 4F
	小牧支店	0568-75-5594	485-0029	小牧市中央 1-271 大垣共立銀行小牧支店ビル 4F
	岡崎営業所	0564-23-5020	444-0044	岡崎市康生通南3-5 住友生命岡崎第二ビル 1F
	豊橋営業所	0532-55-3063	440-0084	豊橋市下地町瀬上83
	三河支店	0565-34-1168	471-0034	豊田市小坂本町 1-5-3 朝日生命新豊田ビル 3F
三重	三重支店	059-227-1622	514-0042	津市新町 3-2-1
	四日市営業所	0593-51-0425	510-0075	四日市市安島 1-5-10 KOSCO 四日市西浦ビル 2F
滋賀	滋賀支店	077-525-3156	520-0043	大津市中央4-5-4 BK ビル
京都	京都支店	075-812-5800	604-8804	京都市中京区壬生坊城町 24-1 古川勘ビル 4F
	京都南営業所	075-642-8021	612-8414	京都市伏見区竹田段ノ川原町 28-1 竹田駅前第一ビル 3F
	福知山営業所	0773-23-6287	620-0940	福知山市駅南町 3-6 竹下駅南ビル 2F
大阪	本町支店	06-6264-2810	541-0053	大阪市中央区本町 2-1-6 堺筋本町センタービル 6F
	大阪支店	06-6264-2828	541-0053	大阪市中央区本町 2-1-6 堺筋本町センタービル 6F
	北大阪支店	06-6835-0017	560-0083	豊中市新千里西町 1-2-2 住友商事千里ビル南館 2F
	東大阪支店	072-924-6780	581-0803	八尾市光町 1-61 嶋野・住友生命ビル 7F
	南大阪支店	072-223-8595	590-0075	堺市堺区南花田口町 2-3-20 住友生命堺東ビル南館 4F
兵庫	豊岡営業所	0796-24-0331	668-0043	豊岡市桜町 15-1 幸栄ビル 1F
	神戸支店	078-332-5431	650-0031	神戸市中央区東町 126 神戸シルクセンタービル 3F
	姫路支店	079-289-2684	670-0948	姫路市北条宮の町 113
奈良	奈良支店	0742-36-1161	630-8001	奈良市法華寺町 219-1
和歌山	和歌山支店	073-428-3222	640-8106	和歌山市三木町中ノ丁 15 和歌山フコク生命ビル 7階
鳥取	鳥取営業所	0857-25-6322	680-0845	鳥取市富安 2-159 久本ビル 4F
	米子営業所	0859-22-8280	683-0805	米子市西福原 2-1-1 YNT 第 10ビル 2階
島根	山陰支店	0852-21-0988	690-0049	松江市袖師町 2-38 NKT ビル7F
	浜田営業所	0855-22-6092	697-0033	浜田市朝日町 70-5 朝日第 2ビル 1F
岡山	岡山支店	086-246-9606	700-0986	岡山市北区新屋敷町 1-1-18 新聞製作センター 4階
	倉敷営業所	086-426-1371	710-0057	倉敷市老松町 4-6-11
	津山営業所	0868-31-2821	708-0023	津山市大手町 6-8 城南ビル 4F
広島	広島支店	082-248-4222	730-0042	広島市中区国泰寺町 2-5-11 西橋屋ビル 4F
	呉営業所	0823-21-5129	737-0051	呉市中央 1-6-9 センタービル呉駅前 6F
	東広島営業所	0824-22-6411	739-0015	東広島市西条栄町 10-27 栄町ビル 2F
	福山営業所	084-931-8907	720-0973	福山市延広町 1-25 明治安田生命福山駅前ビル 8F
山口	山口支店	083-973-1858	754-0011	山口市小郡御幸町 4-9 山陽ビル小郡 1F
	山口周防営業所	0833-44-1621	744-0011	下松市西豊井 1375-3
	岩国営業所	0827-22-9534	740-0012	岩国市元町 1-1-17 デミオ元町 3F
	下関営業所	083-257-2939	751-0877	下関市秋根東町 8-10 トフムールエクスビル 3F
徳島	徳島支店	088-622-1270	770-0852	徳島市徳島町 2-19-1 あいおいニッセイ同和損保徳島ビル 4F
香川	高松支店	087-833-1708	760-0008	高松市中野町 29-2 高松パークビル 7F
	丸亀営業所	0877-23-8563	763-0034	丸亀市大手町 3-5-18 ジブラルタ生命丸亀ビル 7F

都道府県名	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
愛媛	松山支店	089-945-4145	790-0878	松山市勝山町 1-19-3 青木第一ビル 5F
	八幡浜営業所	0894-23-0173	796-0010	八幡浜市江戸岡一丁目 4-6 江戸岡ビル 2F
	宇和島営業所	0895-24-1471	798-0032	宇和島市恵美須町 2-4-14 井上ビル
	今治営業所	0898-31-5741	794-0063	今治市片山 1-2-20
	新居浜営業所	0897-34-4772	792-0003	新居浜市新田町 3-2 新居浜ビル 5F
	川之江営業所	0896-58-6208	799-0113	四国中央市妻鳥町 1010 番地8 共和ビル 102 号室
高知	高知支店	088-873-8851	780-0870	高知市本町 4-2-40 ニッセイ高知ビル 3F
福岡	福岡支店	092-472-2853	812-0004	福岡市博多区榎田 2-3-27 STS 第二ビル 3F
	北九州支店	093-522-0581	802-0014	北九州市小倉北区砂津 1-5-34 小倉興産 23 号館 4F
	飯塚営業所	0948-24-0919	820-0066	飯塚市大字幸袋 526-1 福岡ソフトウェアセンター 2F
	久留米営業所	0942-44-5298	839-0809	久留米市東合川 2-4-29
	大牟田営業所	0944-51-2655	836-0843	大牟田市不知火町 2-7-1 中島物産ビル 5F
佐賀	佐賀支店	0952-31-9301	849-0937	佐賀市鍋島 3-2-19
	佐賀西営業所	0955-21-0990	848-0045	伊万里市松島 916 カルフル 101
長崎	長崎支店	095-820-0525	850-0032	長崎市興善町 6-5 興善町イーストビル 4F
	佐世保営業所	0956-34-3811	857-1161	佐世保市大塔町 1266-24
	諫早営業所	0957-23-0471	854-0016	諫早市高城町 5-10 諫早商工会館 5F
	五島営業所	0959-75-0876	853-0033	五島市木場町 252 番地 8 Fビル 1F
熊本	熊本支店	096-383-6777	862-0925	熊本市保田窪本町 1-40
大分	大分支店	097-503-2555	870-0921	大分市萩原 4-9-65
	中津営業所	0979-23-1182	871-0058	中津市豊田町 2-423-10 6 BILL 5F
宮崎	宮崎支店	0985-27-4477	880-0806	宮崎市広島 1-18-7 大同生命宮崎ビル 9F
	延岡営業所	0982-35-7545	882-0847	延岡市旭町 3-1-1 旭化成ネットワークス(株)本社棟 1F
	都城営業所	0986-27-1702	885-0071	都城市中町 1-7 BTV IT 産業ビル 7F
鹿児島	鹿児島支店	099-285-2266	890-0062	鹿児島市与次郎 2-4-35 KSC 鴨池ビル 1F
	出水営業所	0996-62-8922	899-0202	出水市昭和町 13-1 第二丸久ビル 2F
沖縄	沖縄支店	098-876-2788	901-2112	浦添市沢岬 2-17-1

付録C 電力、温度、プロセッサ利用率のデータへのアクセス方法

ENERGY STAR®プログラムに適合するための要件に基づき、Expressサーバにおいて、通常動作時におけるワット単位による入力消費電力、吸気温度および、すべての論理プロセッサの使用率に関するデータへアクセスする方法を以下に記載します。

Windows

以下に示す例は、Windows Server 2008で実行できることを確認しています。

消費電力

BMC (Baseboard Management Controller) に対してIPMI (Intelligent Platform Management Interface) 経由で以下のコマンドを実行して消費電力を取得します。

Network Function Code : 3Eh (Controller-specific OEM)

Command Code : 0Bh (Get Current Sensor Data)

以下にVisual Basic Script (e.g. Power.vbs) を使用した実行例を示します。

```
' Start Script
Option Explicit

' Prepare for IPMI Driver
Dim osv, oclass
Dim oinstance, oipmi
set osv = getobject("winmgmts:root\Wmi")
set oclass = osv.get("microsoft_ipmi")
for each oinstance in osv.instancesof("microsoft_ipmi")
    set oipmi = oinstance
next

'Format the IPMI command request
Dim oinparams
set oinparams = oclass.methods_("requestresponse").inparameters
oinparams.networkfunction = &h3e 'OEM NetworkFunction
oinparams.lun = 0
oinparams.responderaddress = &h20
oinparams.command = &h0b 'Get Current Sensor Data Command
oinparams.requestdatasize = 0

'call the driver
Dim outparams
set outparams = oipmi.execmethod_("requestresponse",oinparams)

WScript.Echo " Completion Code = 0x" & hex(outparams.Completioncode)
If outparams.Completioncode <> 0 Then
    WScript.Echo " Not supported"
Else
    'WScript.Echo " Data LS Byte = 0x" & hex(outparams.ResponseData(1))
    'WScript.Echo " Data MS Byte = 0x" & hex(outparams.ResponseData(2))
    WScript.Echo " Power Consumption = " & outparams.ResponseData(2)*256 + _
        outparams.ResponseData(1) & " watts"
End If
' End Script
```

● 実行例

```
C:\¥VBS> cscript //nologo Power.vbs
```

● 実行結果例

```
Completion Code = 0x0
Power Consumption = 76 watts
```

この場合の消費電力は76ワットになります。



装置の電源構成によっては消費電力を取得できないことがあります。
その場合は、Completion Codeは0xC1または0xCBとなります。

吸気温度

BMCに対してIPMIに準拠した以下の標準コマンドを実行することにより、SDR（Sensor Data Record）情報から温度センサを検索し、吸気温度を取得します。

- ・ Get SDR Repository Info
- ・ Reserve SDR Repository
- ・ Get SDR
- ・ Get Sensor Reading

以下にVisual Basic Script (e.g. Sensor.vbs) を使用した実行例を示します。

```
'Start Script
Option Explicit

' Prepare for MS IPMI Driver
Dim osv, oclass
Dim oinstance, oipmi
set osv = getobject("winmgmts:root\wmi")
set oclass = osv.get("microsoft_ipmi")
for each oinstance in osv.instancesof("microsoft_ipmi")
    set oipmi = oinstance
next

' (Get SDR Repository Info)
Dim oinparams
set oinparams = oclass.methods_("requestresponse").inparameters
' (Get SDR Repository Info)
oinparams.networkfunction = &h20
oinparams.lun = 0
oinparams.responderaddress = &h20
oinparams.command = &h20
oinparams.requestdatasize = 0
' Fire IPMI Command
Dim outparams
Dim i, RecordCount
set outparams = oipmi.execmethod_("requestresponse",oinparams)
RecordCount = outparams.ResponseData(3)*256 + outparams.ResponseData(2)

' (Reserve SDR Repository)
oinparams.networkfunction = &h20
oinparams.lun = 0
oinparams.responderaddress = &h20
oinparams.command = &h22
oinparams.requestdatasize = 0
Dim Reserve_LS, Reserve_MS
set outparams = oipmi.execmethod_("requestresponse",oinparams)
Reserve_LS = outparams.ResponseData(1)
Reserve_MS = outparams.ResponseData(2)

' (Get SDR) for each record
Dim Record_LS,Record_MS, Offset, Length
Dim cnt, sensorNum, sensorType
' First Record
Record_LS = 0
Record_MS = 0
For cnt = 0 to RecordCount-1
    Offset = 0
    Length = 9
    oinparams.networkfunction = &h20
    oinparams.lun = 0
```

```

oinparams.responderaddress = &h20
oinparams.command = &h23
oinparams.requestdata = array(Reserve_LS, Reserve_MS, Record_LS, Record_MS, Offset, Length)
oinparams.requestdatasize = 6
set outparams = oipmi.execmethod("requestresponse",oinparams)
If outparams.Completioncode = 0 Then
    If outparams.ResponseData(6) = 1 Then
        ' Full Sensor Record
        call GetSensorType(Reserve_LS, Reserve_MS, Record_LS, Record_MS, sensorType)
        If sensorType = 1 Then
            ' Temperature
            WScript.Echo "===== "
            call GetIDString(Reserve_LS, Reserve_MS, Record_LS, Record_MS)
            WScript.Echo " Sensor Type = Temperature"
            sensorNum = outparams.ResponseData(10)
            call GetSensor(Reserve_LS, Reserve_MS, Record_LS, Record_MS,sensorNum)
        End If
    End If
    Record_LS = outparams.ResponseData(1)
    Record_MS = outparams.ResponseData(2)
    If Record_LS = &hff And Record_MS = &hff Then
        exit For
    End If
End If
Next

Sub GetSensorType(rv_ls, rv_ms, rc_ls, rc_ms, sensorType)
    Dim outtmp
    oinparams.networkfunction = &ha
    oinparams.lun = 0
    oinparams.responderaddress = &h20
    oinparams.command = &h23
    oinparams.requestdata = array(rv_ls, rv_ms, rc_ls, rc_ms, 12, 2)
    oinparams.requestdatasize = 6
    set outtmp = oipmi.execmethod("requestresponse",oinparams)
    sensorType = outtmp.ResponseData(3)
End Sub

Sub GetSensor(rv_ls, rv_ms, rc_ls, rc_ms, sensorNum)
    Dim outtmp, units1, units2, sensortype
    oinparams.networkfunction = &ha
    oinparams.lun = 0
    oinparams.responderaddress = &h20
    oinparams.command = &h23
    oinparams.requestdata = array(rv_ls, rv_ms, rc_ls, rc_ms, 20, 14)
    oinparams.requestdatasize = 6
    set outtmp = oipmi.execmethod("requestresponse",oinparams)

    units1 = outtmp.ResponseData(3)
    Select Case outtmp.ResponseData(4)
        case 0: units2 = "unspecified"
        case 1: units2 = "degrees C"
        case 6: units2 = "Watts"
        case else: units2 = "Refer to IPMI Specification: Type=0x" _
            & hex(outtmp.ResponseData(4))
    End Select

    ' (Get Sendor Reading)
    Dim sensorData, rawData, currentValue
    oinparams.networkfunction = &h4
    oinparams.lun = 0
    oinparams.responderaddress = &h20
    oinparams.command = &h2d
    oinparams.requestdata = array(sensorNum)
    oinparams.requestdatasize = 1
    set sensorData = oipmi.execmethod("requestresponse",oinparams)
    If sensorData.Completioncode <> 0 Then
        WScript.Echo " Sensor Not Available"
        exit Sub
    End If
    rawData = sensorData.ResponseData(1)
    If units1 and &h40 Then
        If rawData And &h80 Then
            rawData = rawData Xor &hff
        End If
    ElseIf units1 and &h80 Then
        call get2complement(rawData, rawData, 8)
    End If
    If (sensorData.ResponseData(2) And &h80) = 0 Or _
        (sensorData.ResponseData(2) And &h40) = 0 Or _
        (sensorData.ResponseData(2) And &h20) Then
        WScript.Echo " Event Status: Unavailable"
    Else

```



```

        WScript.Echo " Event Status: ok"
        Dim M,B,k1,k2
        Dim ret
        M = (outtmp.ResponseData(8) And &hc0) * 4 + outtmp.ResponseData(7)
        B = (outtmp.ResponseData(10) And &hc0) * 4 + outtmp.ResponseData(9)
        call get2complement(M, M, 10)
        call get2complement(B, B, 10)
        call get2complement(outtmp.ResponseData(12) And &h0f, k1, 4)
        call get2complement((outtmp.ResponseData(12) And &hf0)/16, k2, 4)
        currentValue = Cdbl ((M * rawData) + (B * (10 ^ k1))) * (10 ^ k2))
        WScript.Echo " Current Value = " & currentValue & " " & units2
    End If
End Sub

Sub get2complement(raw, rv, bit)
    Select Case bit
        case 4:
            If raw And &h8 Then
                rv = 0 - ((&h10 - raw) and &h0f)
            Else
                rv = raw
            End If
        case 8:
            If raw And &h80 Then
                rv = 0 - ((&h100 - raw) and &h0ff)
            Else
                rv = raw
            End If
        case 10:
            If raw And &h200 Then
                rv = 0 - ((&h400 - raw) and &h3ff)
            Else
                rv = raw
            End If
    End Select
End Sub

Sub GetIDString(rv_ls, rv_ms, rc_ls, rc_ms)
    Dim tmpMessage
    Dim outsdridstringtype
    oinparams.networkfunction = &ha
    oinparams.lun = 0
    oinparams.responderaddress = &h20
    oinparams.command = &h23
    oinparams.requestdata = array(rv_ls, rv_ms, rc_ls, rc_ms, 47, 1)
    oinparams.requestdatasize = 6
    set outsdridstringtype = oipmi.execmethod_("requestresponse",oinparams)

    Dim outsdridstring
    Dim idlength, j
    idlength = outsdridstringtype.ResponseData(3) and 31
    oinparams.networkfunction = &ha
    oinparams.lun = 0
    oinparams.responderaddress = &h20
    oinparams.command = &h23
    oinparams.requestdata = array(rv_ls, rv_ms, rc_ls, rc_ms, 48, idlength)
    oinparams.requestdatasize = 6
    set outsdridstring = oipmi.execmethod_("requestresponse",oinparams)
    tmpMessage = " ID String = "
    For j = 3 to idlength + 2
        tmpMessage = tmpMessage & Chr(outsdridstring.ResponseData(j))
    Next
    WScript.Echo tmpMessage
End Sub
'End Script

```

● 実行例

```
C:\VBBS> cscript //nologo Sensor.vbs
```

● 実行結果例

```
=====
ID String = Baseboard Temp4
Sensor Type = Temperature
Current Value = 45 degrees C
=====
ID String = Fnt Pnl Temp
Sensor Type = Temperature
Current Value = 27 degrees C
=====
ID String = CPU1_DIMM1 Temp
Sensor Type = Temperature
Current Value = 35 degrees C
=====
ID String = CPU1_DIMM2 Temp
Sensor Type = Temperature
Event Status: Unavailable
=====
```

吸気温度は、ID Stringに“Amb”、“Ambient”または“Front Panel”の文字列を含むセンサから取得します。

上記例では、“Fnt Pnl Temp”のセンサが該当します。

上記実行例の場合、吸気温度は27度（摂氏）となります。

プロセッサ使用率

すべての論理プロセッサの使用率は、Windows OSが標準提供するWin32_PerfFormattedData_PerfOS_Processorクラスを使用して取得します。以下にVisual Basic Script (e.g. Proc.vbs) を使用した実行例を示します。本スクリプトでは、30秒毎にプロセッサ使用率を出力します。

```
' Start Script
strComputer = "."
Set objWMIService = GetObject("winmgmts:" & "{impersonationLevel=impersonate}!\\" & strComputer & "\root\cimv2")
set objRefresher = CreateObject("WbemScripting.Swbemrefresher")
Set objProcessor = objRefresher.AddEnum _
    (objWMIService, "Win32_PerfFormattedData_PerfOS_Processor").objectSet
objRefresher.Refresh
Dim first
first = true
Do
    For each intProcessorUse in objProcessor
        If first Then
            If intProcessorUse.Name = "_Total" Then
                first = false
            End If
        else
            Wscript.Echo "Proc" & intProcessorUse.Name & " : " & _
                "PercentProcessorTime=" & _
                intProcessorUse.PercentProcessorTime
        End If
    Next
    Wscript.Sleep 30*1000 'sleep 30 * 1000ms
    objRefresher.Refresh
Loop
' End Script
```

● 実行例

```
C:\VBBS> cscript //nologo Proc.vbs
```

● 実行結果例

```
Proc0 : PercentProcessorTime=0
Proc1 : PercentProcessorTime=0
Proc2 : PercentProcessorTime=0
Proc3 : PercentProcessorTime=0
Proc4 : PercentProcessorTime=76
Proc5 : PercentProcessorTime=0
Proc6 : PercentProcessorTime=0
Proc7 : PercentProcessorTime=0
Proc_Total : PercentProcessorTime=9
```

Proc0ー7は各プロセッサの使用率、Proc_Totalはプロセッサ全体の使用率を示します。

Linux

以下に示す例は、Red Hat Enterprise Linux 5で実行できることを確認しています。

消費電力

BMCに対してIPMI経由で以下のコマンドを実行することにより、消費電力を取得します。

Network Function Code : 3Eh (Controller-specific OEM)

Command Code : 0Bh (Get Current Sensor Data)

以下の例では、オープンソースソフトウェアであるOpenIPMIドライバ、およびIPMIToolを使用しています。Red Hat Enterprise Linux 5の場合、OpenIPMIドライバはInboxドライバに含まれています。IPMIToolは、OpenIPMI-tools-[version].rpmに含まれています。

● 実行例

```
# ipmitool raw 0x3e 0x0b
```

● 実行結果例

```
4C 00
```

出力された値の2byte（16bit）から消費電力が得られます。

2番目の値 0x00 [15:8]

1番目の値 0x4C [7:0]

上記実行例の場合、消費電力 = 0x004C（16進数）= 76（10進数）ワット となります。



装置の電源構成によっては消費電力を取得できないことがあります。
その場合は、以下のようなメッセージが表示されます。

```
Unable to send RAW command (channel=0x0 netfn=0x3e lun=0x0 cmd=0xb rsp=0xc1): Invalid Command
または
Unable to send RAW command (channel=0x0 netfn=0x3e lun=0x0 cmd=0xb rsp=0xcb): Requested sensor,
data, or record not found
```

吸気温度

BMCに対してIPMIの標準コマンドを実行することにより、吸気温度を取得します。

以下の例では、オープンソースソフトウェアであるOpenIPMIドライバ、およびIPMIToolを使用しています。Red Hat Enterprise Linux 5の場合、OpenIPMIドライバはInboxドライバに含まれています。IPMIToolは、OpenIPMI-tools-[version].rpmに含まれています。

● 実行例

```
# ipmitool sdr type Temperature
```

● 実行結果例

```
Baseboard Temp4 | 31h | ok | 45 degrees C
Fnt Pnl Temp | 35h | ok | 27 degrees C
CPU1_DIMM1 Temp | 40h | ok | 48 degrees C
CPU1_DIMM2 Temp | 41h | ok | 46 degrees C
CPU1_DIMM3 Temp | 42h | ok | 49 degrees C
CPU1_DIMM4 Temp | 43h | ns | No Reading
CPU1_DIMM5 Temp | 44h | ns | No Reading
CPU1_DIMM6 Temp | 45h | ns | No Reading
P1 Therm Ctrl % | A0h | ok | 0 unspecified
```

上記出力は、順に以下の状態を表しています。

1列目: センサ名

2列目: センサナンバー

3列目: センサの正常/異常

“ok” はセンサの状態が警告または危険を示す閾値に達していない事を示します。

4列目: センサ監視位置情報

5列目: センサの現在値

吸気温度を表すセンサは、センサ名に “Amb”、“Ambient”、または “Fnt Pnl Temp” の文字列を含んでいます。

上記の実行結果例の場合は “Fnt Pnl Temp” が該当し、吸気温度は27度（摂氏）となります。

プロセッサ使用率

すべての論理プロセッサの使用率は、Linuxディストリビューションに含まれているmpstatコマンドを使用して取得します。

Red Hat Enterprise Linux 5の場合、sysstat-[version].rpmに含まれています。

● 実行例

```
# mpstat -P ALL
```

● 実行結果例

```
Linux 2.6.18-164.el5 (localhost.localdomain) 11/17/09
```

17:59:30	CPU	%user	%nice	%sys	%iowait	%irq	%soft	%steal	%idle	intr/s
17:59:30	all	1.23	0.04	0.42	2.69	0.03	0.10	0.00	95.49	1086.42
17:59:30	0	0.42	0.00	0.58	0.76	0.00	0.00	0.00	98.24	666.34
17:59:30	1	0.41	0.00	0.29	1.09	0.00	0.00	0.00	98.21	0.00
17:59:30	2	2.17	0.00	0.33	2.30	0.00	0.00	0.00	95.21	0.00
17:59:30	3	1.85	0.08	0.68	8.55	0.00	0.60	0.00	88.24	379.87
17:59:30	4	0.87	0.00	0.19	0.42	0.00	0.00	0.00	98.53	0.00
17:59:30	5	2.42	0.01	0.35	1.31	0.08	0.00	0.00	95.83	6.63
17:59:30	6	0.30	0.01	0.17	1.39	0.00	0.00	0.00	98.13	0.02
17:59:30	7	1.36	0.20	0.74	5.72	0.12	0.20	0.00	91.66	33.54

プロセッサの使用率は、100% から “%idle” の値を引いた値になります。

索引

A

AC POWERランプ [165](#),
[174](#)
ACTランプ [162](#), [171](#)
ACインレット [165](#)
ACリンク [312](#)

C

CMOSクリアジャンパ [169](#)
CPU [238](#), [433](#), [435](#), [437](#),
[439](#)

D

DIMM [167](#), [168](#), [169](#), [224](#)
増設順序 [225](#)
取り付け [227](#)
取り外し [230](#)
DISK ACCESSランプ [162](#),
[171](#)
DISKランプ [164](#), [172](#)
DUMPスイッチ [164](#), [165](#)
DVD-ROMドライブ [196](#)
DVD Super MULTIドライブ
[196](#)

E

ESMPRO
トラブルシューティング
[407](#)
ESMPRO/ServerAgent
Extension [351](#)
ESMPRO/ServerAgent
(Linux版) [351](#)
ESMPRO/ServerAgent
(Windows版) [349](#)
ESMPRO/ServerManager
[361](#)
EXPRESSBUILDER [332](#)
起動 [332](#)
EXPRESSBUILDERにドライ
バをロードする [334](#)
ExpressPicnic [337](#)
パラメータファイルの作
成 [337](#)
ExpressUpdate Agent [351](#)

F

FANコネクタ [169](#)

Fibre Channelコントローラ
Windows Server 2008
[80](#)
Flash FDD [200](#)
Flashメモリ [323](#)

H

HDD BPコネクタ [169](#)
http
//club.express.nec.co.jp/
[16](#)
//nec8.com/ [431](#)
//www.fielding.co.jp/
[431](#)
Hyper-Vのサポートについて
Windows Server 2008
[82](#)
Windows Server 2008
R2 [50](#)

I

IDラベル [17](#)

L

LANコネクタ [165](#)
LANコネクタのランプ [173](#)
LANドライバ
Windows Server 2008
[75](#)
Windows Server 2008
R2 [46](#)
LINK/ACTランプ [165](#), [173](#)
Linux
Linux サービスセット
[158](#)
Linux サービスセット関連
情報 [158](#)
Linuxの初期導入設定
[138](#)
シームレスセットアップ
[140](#)
セットアップの手順 [144](#)
セットアップの流れ [143](#)
セットアップ前の確認事
項について [141](#)
マニュアルセットアップ
[157](#)

Linux Recoveryパーティショ
ンを作成する(Linuxサービス
セット用) [333](#)
Linuxのセットアップ [137](#)
Linux用ドライバディスクを作
成する [333](#)

N

NMIスイッチ [164](#), [165](#)

P

PAEオプションを設定する方
法
Windows Server 2003
[109](#)
Windows Server 2008
[81](#)
PCIボード [246](#)
RAIDコントローラの交換
[263](#)
RAIDコントローラの取り
外し [265](#)
RAIDコントローラ用増設
バッテリーの取り付け [265](#)
RAIDコントローラ用増設
バッテリーの取り外し [269](#)
取り付け [259](#)
取り外し [263](#)
PCIライザーカード用コネクタ
[169](#)
POST
エラーメッセージ [194](#),
[373](#)
流れ [192](#)
POWERスイッチ [164](#), [191](#)
POWERランプ [162](#), [170](#),
[191](#)
Processor 2 CPUIDSETUP
[297](#)
PROSet
Windows Server 2003
[101](#)
Windows Server 2008
[75](#)
Windows Server 2008
R2 [46](#)

R

RAIDコントローラ

取り付け [271](#)
 取り外し [271](#)
 RAIDコントローラの交換
 PCIボード [263](#)
 RAIDコントローラの取り外し
 PCIボード [265](#)
 RAIDコントローラ用コネクタ
 [169](#)
 RAIDコントローラ用増設バッ
 テリの取り付け
 PCIボード [265](#)
 RAIDコントローラ用増設バッ
 テリの取り外し
 PCIボード [269](#)
 RAIDのコンフィグレーション
 情報をセーブ/ロードする
 [334](#)
 RESETスイッチ [164](#)

S

SASコントローラ
 Windows Server 2003
 [108](#)
 Windows Server 2008
 [80](#)
 SATA DVDコネクタ [169](#)
 SATAコネクタ [169](#)
 SATAバックアップデバイス
 コネクタ [169](#)
 SCSIコントローラ
 Windows Server 2003
 [108](#)
 Windows Server 2008
 [80](#)
 SETUP [286](#)
 Access Level [293](#)
 AC-LINK [312](#)
 Active Processor Cores
 [296](#)
 Adjacent Cache Line
 Prefech [296](#)
 Administrator Password
 [307](#)
 Advanced [295](#)
 Advanced Chipset
 Configuration [301](#)
 Assert NMI on PERR
 [311](#)
 Assert NMI on SERR
 [311](#)
 Auto Clear Event Logs
 [317](#)
 Available under 4GB
 [299](#)
 Baud Rate [306](#)
 BIOS Information [293](#)
 BIOS Redirection Port
 [305](#)
 BIOS Revision [314](#)
 BIOS Version [293](#)
 BMC Device ID [314](#)
 BMC Device Revision
 [314](#)
 BMC Firmware Revision
 [314](#)
 BMC IRQ [312](#)
 BMC LAN Configuration
 [311](#), [315](#)
 BMC Network
 Configuration [315](#)
 Board Part Number [314](#)
 Board Serial Number
 [314](#)
 Boot [320](#)
 Boot Configuration [320](#)
 Boot Monitoring [311](#)
 Boot Monitoring Policy
 [311](#)
 Boot Option #1 [320](#)
 Boot Option #2 [320](#)
 Boot Option #3 [320](#)
 Boot Option #4 [320](#)
 Boot Option Priorities
 [320](#)
 Bootup Numlock State
 [320](#)
 Build Date [293](#)
 CD/DVD ROM Drive BBS
 Priorities [320](#)
 Chassis Part Number
 [314](#)
 Chassis Serial Number
 [314](#)
 Check previous System
 Config [312](#)
 Clear All Event Logs
 [317](#)
 Clear BMC Configuration
 [316](#)
 CLI SETUP [312](#)
 Command Line Interface
 [316](#)
 Console Redirection
 Settings [305](#)
 Continue C.R. after
 POST [306](#)
 CPU1_DIMM1-6 Status
 [299](#)
 CPU2_DIMM1-6 Status
 [299](#)
 Current TPM Status
 Information [310](#)
 Data Bits [306](#)
 Data Reuse Optimization
 [296](#)
 Default Gateway [315](#)
 Device Reset Timeout
 [304](#)
 DHCP [315](#)
 Disable USB Ports [308](#)
 Discard Changes [322](#)
 Discard Changes and
 Exit [321](#)
 EIST [296](#)
 EMT64 [297](#)
 Event Log Configuration
 [311](#), [317](#)
 Execute Disabled Bit
 [296](#)
 Floppy Drive BBS
 Priorities [320](#)
 Flow Control [306](#)
 FRB-2 Policy [311](#)
 Hard Disk Pre-Delay
 [302](#)
 Hard Drive BBS Priorities
 [320](#)
 Hardware Memory Test
 [298](#)
 Hardware Prefetcher
 [296](#)
 HPET [301](#)
 HTTP [316](#)
 HTTP Port Number [316](#)
 HTTPS [316](#)
 HTTPS Port Number
 [316](#)
 Hyper-Threading [296](#),
 [297](#), [298](#)
 Intel(R) I/O AT [301](#)
 Intel(R) VT-d [301](#)
 Intel(R) TXT
 Configuration [310](#)
 IP Address [315](#)
 L1 Data Prefetcher [296](#)
 L2 Cache RAM [297](#)
 L3 Cache RAM [297](#)
 LAN1 Option ROM Scan
 [300](#)
 LAN2 Option ROM Scan
 [300](#)

LAN Connection Type [315](#)
 LAN Controller [300](#)
 Language [293](#)
 Load Setup Defaults [322](#)
 Main [292](#)
 Management LAN MAC Address [314](#)
 Memory Configuration [298](#)
 Memory Error [312](#)
 Memory Frequency [298](#)
 Memory Information [293](#), [299](#)
 Memory RAS Mode [298](#)
 Memory Voltage [298](#)
 Microcode Revision [297](#)
 Network Drive BBS Priorities [320](#)
 NUMA [298](#)
 Onboard LAN1 MAC Address [314](#)
 Onboard LAN2 MAC Address [314](#)
 Parity [306](#)
 Password Configuration [307](#)
 Password On Boot [308](#)
 PCI Configuration [300](#)
 PCI Slot 0A Option ROM [300](#)
 PCI Slot 1B Option ROM [300](#)
 PCI Slot 1C Option ROM [300](#)
 Pending TPM operation [310](#)
 Performance/wait [296](#)
 PIA Revision [314](#)
 Platform Event Filtering [312](#)
 Post Error Pause [312](#)
 Power ON Delay Time [312](#)
 Power Switch Inhibit [312](#)
 Processor 1 CPUID [297](#)
 Processor C3 Report [296](#)
 Processor Configuration [295](#)
 Processor Cores [297](#)
 Processor Information [296](#), [297](#), [298](#)
 Processor Speed [297](#)
 Processor Type [297](#)
 QPI Frequency [301](#)

Quiet Boot [320](#)
 SATA Configuration [302](#)
 SATA Information [302](#), [303](#)
 SATA Mode [302](#)
 SATA Port0 [303](#)
 SATA Port1 [303](#)
 SATA Port2 [303](#)
 SATA Port3 [303](#)
 SATA Port4 [303](#)
 SATA Port5 [303](#)
 Save & Exit [321](#)
 Save Changes [321](#)
 Saving Changes and Exit [321](#)
 SDR Revision [314](#)
 Security [307](#)
 Security Configuration [308](#)
 Serial A Base I/O [305](#)
 Serial A Interrupt [305](#)
 Serial B Base I/O [305](#)
 Serial B Interrupt [305](#)
 Serial Port A [305](#)
 Serial Port A Settings [305](#)
 Serial Port B [305](#)
 Serial Port B Settings [305](#)
 Serial Port Configuration [305](#)
 Server [311](#)
 Server Class [296](#)
 Setup Prompt Timeout [320](#)
 Shared BMC LAN [315](#)
 SSH [316](#)
 SSH Port Number [316](#)
 Stop Bits [306](#)
 Subnet Mask [315](#)
 System Date [293](#)
 System Event Log [317](#), [318](#)
 System Language [293](#)
 System Management [311](#), [314](#)
 System Part Number [314](#)
 System Serial Number [314](#)
 System Time [293](#)
 Telnet [316](#)
 Telnet Port Number [316](#)
 Terminal Type [305](#)
 Thermal Sensor [311](#)
 Total Memory [293](#), [299](#)
 TPM Active Status [310](#)
 TPM Configuration [310](#)

TPM Enabled Status [310](#)
 TPM Owner Status [310](#)
 TPM State [310](#)
 TPM SUPPORT [310](#)
 Trusted Computing [308](#), [309](#)
 Turbo Boost [296](#)
 TXT Support [310](#)
 USB 2.0 Support [304](#)
 USB Configuration [304](#)
 User Password [307](#)
 VT-x [296](#)
 Wake On LAN/PME [301](#)
 Wake On Ring [301](#)
 Wake On RTC Alarm [301](#)
 Web Interface [315](#)
 画面 [288](#)
 キー [288](#)
 起動 [287](#)
 設定例 [289](#)
 説明 [292](#)
 デフォルト値に戻す [322](#)
 内容を保存しない [321](#)
 破棄 [322](#)
 パラメータ [292](#)
 保存 [321](#)
 Speedランプ [165](#), [174](#)
 STATUSランプ [162](#), [170](#)

U

UIDスイッチ [164](#), [165](#), [195](#)
 UIDランプ [162](#), [165](#), [172](#), [195](#)
 Universal RAID Utility [352](#)
 UPS [189](#), [313](#)
 USBコネクタ [164](#), [165](#), [169](#)
 USBバックアップデバイスコネクタ [169](#)
 USBメモリモジュールコネクタ [169](#)

W

Windows Server 2003
 PAEオプションを設定する方法 [109](#)
 PROSet [101](#)
 SASコントローラ [108](#)
 SCSIコントローラ [108](#)
 カスタムインストールモデル [84](#)
 管理ユーティリティのインストール [110](#)
 グラフィックスアクセラレータドライバ [108](#)

シームレスセットアップ
86
システム情報のバックアップ
130
システムのアップデート
110
障害処理のためのセットアップ
121
セットアップ 84
セットアップの手順 91
セットアップの流れ 90
セットアップ前の確認事項
87
ネットワークモニタ 129
ユーザーモードプロセスダン
プの取得方法 127
ワトソン博士 127
Windows Server 2003 x64
Editions
障害処理のためのセットアップ
121
セットアップ 83
Windows Server 2008
Fibre Channelコントローラ
80
Hyper-Vのサポートについて
82
LANドライバ 75
PAEオプションを設定する方
法 81
PROSet 75
SASコントローラ 80
SCSIコントローラ 80
カスタムインストールモデル
52
管理ユーティリティのインス
トール 82
グラフィックスアクセラレー
タドライバ 80
シームレスセットアップ
55
システムのアップデート
82
修正モジュールの適用 74
障害処理のためのセットアップ
116
セットアップ 23
セットアップの手順 62, 53
セットアップの流れ 61
セットアップ前の確認事項
56
ネットワークモニタ 128
マニュアルセットアップ
132

ユーザーモードプロセスダン
プの取得方法 126
Windows Server 2008 R2
Hyper-Vのサポートについて
50
LANドライバ 46
PROSet 46
SASコントローラ 50
SCSIコントローラ 50
カスタムインストールモデル
23
管理ユーティリティのインス
トール 50
グラフィックスアクセラレー
タドライバ 49
シームレスセットアップ
27
システムのアップデート
51
障害処理のためのセットアップ
111
セットアップの手順 33, 24
セットアップの流れ 32
セットアップ前の確認事項
28
ユーザーモードプロセスダン
プの取得方法 125
Windows用OEM-Diskを作成す
る 333

ア

アップデートの確認・適用
364
アラートの確認 365
安全上のご注意 v
安全にかかわる表示について iii
移動 426
イベントログの採取 415
運用・保守編 363
エクスプレス受付センター
431
エクスプレス通報サービス/エク
スプレス通報サービス(HTTPS)
354
エラーメッセージ 373
Windows 383
仮想LCD 380
画面 374
サーバ管理アプリケーション
383
応用セットアップ 131
オートランで起動するメニュー
336
お客様登録 16

オプションCOMコネクタ 169
オペレーティングシステムの
セットアップ 22

カ

拡張スロット 435, 437, 439
各部の名称と機能 162
カスタムインストールモデル
Windows Server 2003 84
Windows Server 2008 52
Windows Server 2008 R2
23
仮想メモリ 124
カバーオープンセンサ 167,
168
管理ユーティリティのインス
トール
Windows Server 2003
110
Windows Server 2008 82
Windows Server 2008 R2
50
キースロット 162
キーボードコネクタ 165
記号 iv, xxi
起動順位 320
機能 162
基本的な操作 190
キャッシュ 433, 435, 437,
439
吸気温度 446, 451
強制イジェクトホール 199
強制電源OFF 327
グラフィックスアクセラレータ
ドライバ
Windows Server 2003
108
Windows Server 2008 80
Windows Server 2008 R2
49
クリーニング 366
警告ラベル xiii
言語 293
交換
電源ユニット 221
交換手順
光ディスクドライブ 284
構成情報の採取 416
コネクタ
FANコネクタ 169
HDD BP 169
LANコネクタ 165
PCIライザーカード用コネク
タ 169

RAIDコントローラ用 [169](#)
 SATA DVDコネクタ [169](#)
 SATAバックアップデバイス
 コネクタ [169](#)
 USBコネクタ [164](#), [165](#),
[169](#)
 USBバックアップデバイス
 コネクタ [169](#)
 USBメモリモジュール [169](#)
 オプションCOM [169](#)
 キーボードコネクタ [165](#)
 シリアルポートコネクタ
[165](#)
 電源コネクタ [169](#)
 フロントパネル用 [169](#)
 フロントビデオ [169](#)
 マウスコネクタ [165](#)
 モニタコネクタ [164](#), [165](#)

サ

サーバ管理 [5](#), [15](#)
 サーバの確認 [195](#)
 サポートしているボードと搭載
 可能スロット
 PCIボード [249](#)
 サポートパー [167](#), [168](#)
 シームレスセットアップ
 Linux [138](#), [140](#)
 Windows Server 2003 [86](#)
 Windows Server 2008 [55](#)
 Windows Server 2008 R2
 [27](#)
 時刻の設定 [293](#)
 システムBIOSのセットアップ
[286](#)
 システム構築のポイント [10](#)
 システム情報のバックアップ
 Windows Server 2003
 [130](#)
 システム診断 [369](#)
 システムのアップデート
 Windows Server 2003
 [110](#)
 Windows Server 2008 [82](#)
 Windows Server 2008 R2
 [51](#)
 システムの修復 [417](#)
 質量 [434](#), [435](#)
 修正モジュールの適用
 Windows Server 2008 [74](#)
 修理 [429](#)
 仕様 [433](#)
 障害時の対処 [372](#)
 障害情報の採取 [415](#)

障害処理のためのセットアップ
[111](#)
 Windows Server 2003
 [121](#)
 Windows Server 2003 x64
 Editions [121](#)
 Windows Server 2008
 [116](#)
 Windows Server 2008 R2
 [111](#)
 使用上のご注意 [iii](#)
 冗長ファン [280](#)
 取り付け [281](#)
 取り外し [282](#)
 譲渡 [xxiv](#)
 消費電力 [434](#), [437](#), [445](#), [450](#)
 情報サービス [431](#)
 情報提供ツール「NECからのお
 知らせ」 [357](#)
 シリアルポートコネクタ [165](#)
 スイッチ
 DUMPスイッチ [164](#), [165](#)
 NMIスイッチ [164](#), [165](#)
 POWERスイッチ [164](#), [191](#)
 RESETスイッチ [164](#)
 UIDスイッチ [164](#), [165](#),
 [195](#)
 ステータスランプの確認 [365](#)
 ストレージ管理 [5](#), [15](#)
 スライドタグ [164](#)
 静電気対策 [203](#)
 セキュリティキー [190](#)
 接続 [187](#)
 設置 [175](#)
 セットアップ
 Windows Server 2003 [84](#)
 Windows Server 2003 x64
 Editions [83](#)
 Windows Server 2008 [52](#)
 Windows Server 2008 R2
 [23](#)
 論理ドライブが複数存在する
 場合 [134](#)
 セットアップの手順
 Windows Server 2003 [91](#)
 Windows Server 2008 [62](#)
 Windows Server 2008 R2
 [33](#)
 Windows Server 2008 [53](#)
 Windows Server 2008 R2
 [24](#)
 Linux [144](#)
 セットアップの流れ
 Windows Server 2003 [90](#)

Windows Server 2008 [61](#)
 Windows Server 2008 R2
 [32](#)
 Linux [143](#)
 セットアップ前の確認事項
 Windows Server 2003 [87](#)
 Windows Server 2008 [56](#)
 Windows Server 2008 R2
 [28](#)
 セットアップ前の確認事項につ
 いて
 Linux [141](#)
 セットアップを始める前に [17](#)
 セットスクリーン [165](#)
 装置情報収集ユーティリティ
[355](#)
 ソフトウェア編 [329](#)
 ソフトウェアリセット [326](#)

タ

チップセット [433](#), [435](#), [437](#),
[439](#)
 注意事項
 PCIボード [247](#)
 ディスク管理 [6](#)
 デバッグ情報 [111](#)
 電源 [434](#), [436](#), [439](#)
 電源管理 [8](#), [15](#)
 電源コネクタ [169](#)
 電源のOFF [194](#)
 電源のON [191](#)
 電源ユニット [165](#), [167](#), [168](#),
[219](#)
 交換 [221](#)
 取り付け [219](#)
 電源ユニット増設用スロット
[165](#)
 添付のDVDについて [330](#)
 電力管理 [8](#)
 電力制御機能 [424](#)
 導入にあたって [10](#)
 導入編 [1](#)
 特長 [3](#)
 ドライブカバー [166](#), [222](#)
 取り付け [222](#)
 取り外し [222](#)
 ドライブ文字の修正 [135](#)
 トラブルシューティング [384](#)
 ESMPRO [407](#)
 EXPRESSBUILDER [400](#)
 ExpressPicnic [407](#)
 N8190-127/131/153/154
 FibreChannelコントローラ
 について [414](#)

RAIDシステム、RAIDコントローラについて [410](#)
 Windows [387](#)
 オートランで起動するメニューについて [406](#)
 シームレスセットアップ [401](#)
 情報提供ツール「NECからのお知らせ」 [408](#)
 本体について [384](#)
 取り扱い上のご注意 [xvii](#)
 取り付け
 DIMM [227](#)
 PCIボード [259](#)
 冗長ファン [281](#)
 電源ユニット [219](#)
 ドライブカバー [222](#)
 ハードディスクドライブ [210](#)
 バックアップデバイス (SCSIインタフェース) [274](#)
 バックアップデバイス (USBインタフェース) [277](#)
 プロセッサ [239](#)
 フロントベゼル [190](#)
 ロジックカバー [223](#)
 RAIDコントローラ [271](#)
 ラック [177](#)
 取り付け/取り外し後の確認 [206](#)
 取り付け/取り外しの準備 [204](#)
 取り外し
 DIMM [230](#)
 PCIボード [263](#)
 冗長ファン [282](#)
 ドライブカバー [222](#)
 ハードディスクドライブ [215](#)
 バックアップデバイス [280](#)
 プロセッサ [245](#)
 フロントベゼル [190](#)
 ロジックカバー [223](#)
 RAIDコントローラ [271](#)
 ラック [177](#)

ナ

内蔵オプションの取り付け [202](#)
 日常の保守 [364](#)
 ネットワーク管理 [8](#)

ネットワークモニタ [128](#)
 Windows Server 2003 [129](#)
 Windows Server 2008 [128](#)

ハ

ハードウェアのセットアップ [21](#)
 ハードウェア編 [161](#)
 ハードディスクドライブ [207](#)
 取り付け [210](#)
 取り外し [215](#)
 ハードディスクドライブのランプ [172](#)
 ハードディスクドライブベイ [164, 166](#)
 ハードリセット [326](#)
 廃棄 [xxv](#)
 パスワード* [323](#)
 パスワードクリアジャンパ [169](#)
 バックアップ [366](#)
 バックアップ管理 [7](#)
 バックアップデバイス [273](#)
 取り外し [280](#)
 バックアップデバイスベイ [164, 166](#)
 バックアップデバイス (SCSIインタフェース)
 取り付け [274](#)
 バックアップデバイス (USBインタフェース)
 取り付け [277](#)
 バックプレーン [167](#)
 バックプレーン [168](#)
 パラメータファイルの作成 [337](#)
 ハンドル [164](#)
 バンドルソフトウェア [349, 361](#)
 ビープ音 [379](#)
 光ディスクドライブ [196, 284](#)
 交換手順 [284](#)
 光ディスクドライブベイ [164, 166](#)
 日付の設定 [293](#)
 標準インタフェース [437, 439](#)
 ファーストコンタクトセンサー [431](#)

ファームウェアおよびソフトウェアのバージョン管理 [9](#)
 付属品 [xxiii](#)
 フルハイトPCIボード増設用スロット [165](#)
 プロセッサ [167, 168, 169, 238](#)
 取り付け [239](#)
 取り外し [245](#)
 プロセッサ利用率 [449, 451](#)
 プロダクトキー [17](#)
 フロントパネルボード [167, 168](#)
 フロントパネル用コネクタ [169](#)
 フロントビデオ用コネクタ [169](#)
 フロントベゼル [162, 190](#)
 ページングファイルサイズ [124, 229](#)
 保管 [426](#)
 保守サービス [430](#)
 保守サービス会社網一覧 [441](#)
 保守ツール [418](#)
 起動 [418](#)
 機能 [420](#)
 コンソールレス [422](#)
 保証 [428](#)
 本書について [xxi](#)
 本書の構成 [xxii](#)
 本書の購入 [xxii](#)

マ

マウスコネクタ [165](#)
 マザーボード [167, 168, 169](#)
 マニュアルセットアップ
 Linux [157, 158](#)
 Windows Server 2003 [133](#)
 Windows Server 2003 x64 Editions [132](#)
 Windows Server 2008 [132](#)
 マネージメント [173](#)
 マネージメント専用LANコネクタ [165, 173](#)
 無停電電源装置 [189, 313](#)
 名称 [162](#)
 メモリ [433, 435, 437, 439](#)
 メモリスペアリング機能 [236](#)
 メモリダンブ [111](#)

メモリダンプの採取 [416](#)
 メモリミラーリング機能
[232](#)
 モニタコネクタ [164](#), [165](#)

ヤ

ユーザーサポート [428](#)
 ユーザーモードプロセスダン
 プ [416](#)
 ユーザーモードプロセスダン
 プの取得方法 [125](#)
 Windows Server 2003
 [127](#)
 Windows Server 2008
 [126](#)
 Windows Server 2008
 R2 [125](#)

輸送 [xxvi](#)

ラ

ライザーカード [167](#), [168](#),
[246](#)
 ラック
 取り付け [177](#)
 取り外し [177](#)
 ラックの設置 [175](#)
 ランプ
 AC POWERランプ [165](#),
 [174](#)
 ACTランプ [162](#), [171](#)
 DISK ACCESSランプ
 [162](#), [171](#)
 DISKランプ [164](#), [172](#)
 LANコネクタのランプ
 [173](#)
 LINK/ACTランプ [165](#),
 [173](#)
 POWERランプ [162](#),
 [170](#), [191](#)
 Speedランプ [165](#), [174](#)
 STATUSランプ [162](#),
 [170](#)
 UIDランプ [162](#), [165](#),
 [172](#), [195](#)
 ハードディスクドライブ
 のランプ [172](#)
 リセット [326](#)
 リチウムバッテリー [169](#)
 リモート管理 [8](#)
 留意点 [11](#)
 冷却ファン [167](#), [168](#)
 レールアセンブリ [178](#), [179](#)

ロープロファイルPCIボード増
 設用スロット [165](#)
 ロジックカバー [166](#), [223](#)
 取り付け [223](#)
 取り外し [223](#)
 論理ドライブが複数存在する
 場合 [134](#)

ワ

ワトソン博士
 Windows Server 2003
 [127](#)
 ワトソン博士の診断情報
[416](#)
 割り込みライン [325](#)

電力、温度、プロセッサ利用
 率のデータへのアクセス方法
[445](#)

NEC Expressサーバ

N8100-1644/1645/1646/1647/1648/1649/
1706/1707/1708/1709/1711/1712/1713/
1759

N8100-1651/1652/1653/1714/1715/1716

Express5800/R120b-2

ユーザーズガイド

2010年 6月 初版

2010年 7月 第2版

2011年 10月 第3版

日 本 電 気 株 式 会 社

東京都港区芝五丁目7番1号

TEL (03) 3454-1111 (大代表)

落丁、乱丁はお取り替えいたします

© NEC Corporation 2010

日本電気株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

<本装置の利用目的について>

本製品は、高速処理が可能であるため、高性能コンピュータの平和的利用に関する日本政府の指導対象になっております。

ご使用に際しましては、下記の点につきご注意ください。よろしくお願いいたします。

1. 本製品は不法侵入、盗難等の危険がない場所に設置してください。
2. パスワード等により適切なアクセス管理をお願いいたします。
3. 大量破壊兵器およびミサイルの開発、ならびに製造等に関わる不正なアクセスが行われるおそれがある場合には、事前に弊社相談窓口までご連絡ください。
4. 不正使用が発覚した場合には、速やかに弊社相談窓口までご連絡ください。

弊社相談窓口 ファーストコンタクトセンター
電話番号 03-3455-5800

注 意

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

高調波適合品

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2適合品です。

：JIS C 61000-3-2適合品とは、日本工業規格「電磁両立性—第3-2部：限度値—高調波電流発生限度値（1相当たりの入力電流が20A以下の機器）」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。

回線への接続について

本体を公衆回線や専用線に接続する場合は、本体に直接接続せず、技術基準に適合し認定されたボードまたはモデム等の通信端末機器を介して使用してください。

電源の瞬時電圧低下対策について

この装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置（UPS）等を使用されることをお勧めします。

レーザ安全基準について

この装置にオプションで搭載される光学ドライブは、レーザに関する安全基準（JIS C-6802、IEC 60825-1）クラス1に適合しています。

日本国外でのご使用について

この装置は、日本国内での使用を前提としているため、海外各国での安全規格等の適用を受けておりません。したがって、この装置を輸出した場合に当該国での輸入通関および使用に対し罰金、事故による補償等の問題が発生することがあっても、弊社は直接・間接を問わず一切の責任を免除させていただきます。

